

地域活性化伝道師プロフィール		分野	地域産業・イノベーション・農工商連携	◎	農・林・水産業	
			地域医療・福祉・介護、教育	○	観光・交流	
			地域コミュニティ・集落再生	○	環境	○
			地域交通・情報通信		まちづくり	◎
ふりがな		うちだゆき				
氏名		内田友紀				
所属	名称	株式会社リ・パブリック / YET				
	役職	シニアディレクター / 代表				
連絡	住所	(非公開)	〒 - -			
	連絡先	(公開)	E-Mail yukinco00[アットマーク]gmail.com			
		(非公開)	TEL -	FAX -		
	連絡方法	E-Mailでお願いします				
略歴	<p>早稲田大学理工学部建築学科卒業。株式会社リクルート勤務後、2012年イタリア・フェラーラ大学大学院にてSustainable City Designを専攻。持続的な都市を包括的にデザインする人材育成を標榜するプログラムにて、イタリア・ブラジル・チリ・ベトナムなどで地域計画プロジェクトに携わる。同年ブラジル州政府にインターンシップ参加し、国連サステナブルシティ・アライアンス事業に従事。また、2012年より参加型ガイドブック「福井人」制作プロジェクトに発起人として参画。2013年よりThink/Do tankのRe:public創業に加わり共同代表を務める。福岡市のグローバルスタートアップ国家戦略特区・中核プログラムの企画・運営や、中規模都市・福井市を起点とした“地域を超えた人の流れと仕事をつくる”make.fプロジェクト、地域産業と異分野の人材をつなげる「次代のデザイナーのための教室/スタジオ XSCHOOL/XSTUDIO」などを手がける。また、科学技術者らと共に未来の社会変化を踏まえた技術開発プロジェクトに携わるなど、地域/企業/大学などとともに、セクターを超えたイノベーションエコシステムの構築に従事する。2020年よりYET代表として都市デザイン領域へより事業領域を広げ、建築デザインとコミュニティプロジェクト、シビックテックを活用した参加型ガバナンスの仕組みづくりにも取り組む。愛知県立芸術大学美術学部デザイン・工芸科デザイン専攻 非常勤講師。グッドデザイン賞審査員。</p>					
著作・論文等	<p>「Powers of Ten: Acquiring Sense of Ownership in Grow」国際学会・Participatory Design Conference 2014□ 「あしたのしごと アジアの実践者と考える、オルタナティブな未来」(コクヨ株式会社)を共同企画・編集□</p>					
取組概要	<p>■2023年4月、北海道砂川市に、コスメティックブランドSHIROの新工場、「みんなの工場」がオープン。「みんなの砂川プロジェクト」と銘打たれたまちづくりのプロジェクトの第一弾。まちに開かれた工場を作ろう、というコンセプトのもと、2021年春からプロジェクトがスタートした。筆者は、まちの人々と対話をしながら建物のコンセプト、空間を考えていくプロセスデザイン・コミュニティデザインの役割で伴走。</p> <p>■“中規模都市・福井市(人口約27万人)にて、地域を超えた人の流れと仕事をつくる”をテーマに「未来につなぐ ふくい魅える化プロジェクト make.f」プロジェクトリーダー。産官学の連携プロジェクト(2016-)。 ・福井・関東・関西の人々をつなぎ、世代ごとの人の流れや新たな時代の働きかたをつくる取り組みを実施。また、ウェブ・タブloid・映像、SNSなど複数メディアによる、参加型のプロジェクトアーカイブと発信を実施。 □小さなデザインの教室・XSCHOOL プログラムディレクター プロジェクト・事業を立ち上げながら、学びと実践を繰り返すデザインの教室を企画・運営。次代のデザイナーを育て、地域の産業をアップデートすることを目指す。(make.fの一環) □2018年、プログラムを再編し、XSTUDIOを立ち上げる。繊維産業をフィールドに、地域産業と異分野の人材をつなげながら、地域単位でのオープンイノベーションの取り組みを実施中。 http://makef.jp/</p> <p>■福岡県福岡市(人口約150万人)にて、産官学の連携のもと、社会課題を源泉にビジネスを生むイノベーションプログラムの立ち上げ、企画運営を担う(2013-2016)。参加者は、福岡市民と、東京・九州を中心とした大手企業の研究開発部門。デンマークデザインセンター、アムステルダムメディアラボなどとも連携。</p> <p>■成熟企業にて連続的イノベーションを起こす人材・シリアルイノベーター研究会を、国内の複数企業の研究開発部門とともに実施(2013-2015)。アメリカ・イリノイ大学工学部教授らによる研究と連携。株式会社リ・パブリックのメンバーによる監訳本「シリアル・イノベーター - 非シリコンバレー型 イノベーションの流儀」がベースとなる。本研究により見出されたイノベーターが育つ環境・関係性などの要素を、地域にも応用し、プロジェクト設計に取り組む。</p> <p>■“街の人”を主役にした新しいガイドブック、COMMUNITY TRAVEL GUIDE「福井人」の企画・出版にプロジェクト発起人の一人として関わる(2013)。掲載する人の選定・取材・執筆・資金集めまで、徹底して参加型を実現し、オンラインを含めて数千人が関わった。</p> <p>■ブラジル州政府の都市開発局にインターンシップ参加(2012)。国連サステナブル・シティ・アライアンスの州適用に向けた事例研究、導入メソッド開発、接続プログラムの検討等を行った。</p>					
メッセージ	<p>自律・循環する地域社会に向けて、リサーチ、ビジョン構築、組織開発、コミュニティデザイン等を通じて、市民・企業・行政府・大学らとともに持続可能な地域社会に向けたエコシステムの構築に携わってきました。 具体的な空間を作る際の参加型のデザインから、地域産業の文脈やこれからのポテンシャルをリサーチし、人材を育成することなど、人や組織、事業、空間まで、さまざまな領域から、各専門家とともに伴走しています。</p>					
関連ホームページ	http://re-public.jp http://makef.jp/		活動エリア	全国		

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。